

大腸内視鏡検査

検査方法

大腸内視鏡は肛門から直径10～13mmの内視鏡を挿入し、肛門から結腸もしくは回腸末端にかけ大腸の内部を観察します。ポリープや大腸炎、大腸癌などの発見に役立ちます。検査前には下剤や洗腸液を飲んで大腸内を空っぽにし、きれいにしておきます。

検査時間

検査時間は30分から60分程度かかります

その他・注意事項

- 海藻類・ごま・種のある果実は検査の2～3日前から食べないで下さい
- 検査前日の21時より検査が終わるまで食べないでください
- 腸の動きを抑えるための注射をしますので、心臓病、緑内障、前立腺肥大のある方はお知らせ下さい
- 脳梗塞や心筋梗塞などで抗凝固剤（血液をさらさらにする薬）を服用中の方は、医師の指示に従って下さい。
- 検査当日は午前中に下剤を内服し午後から検査となりますので、検査日に予定を入れないで下さい
- 来院される際は、できるだけ車の運転は避けてください
- 緊急検査が入ることで検査開始が予定より遅れることがありますのでご了承ください。